

○調査目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

【結果について】

《概要》

本校では、国語、算数どちらも全国の平均正答率を若干下回る結果となりました。教科ごとに見ると、国語では「書くこと」の領域で平均正答率が高い傾向にありましたが、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域においては、低い傾向にありました。算数では、若干下回ってはいるものの全ての領域で全体的にはほぼ平均正答率に近い傾向にありました。児童質問紙からは、「規範意識」「読書」の項目については高い傾向が見られ、「国語への関心」「学習の計画性」等の項目についてはやや低い傾向が見られました。

《強み・弱み》

本校では、児童がペアやグループで話し合う等の「学び合い」の取組を推進しているところです。朝読書の習慣が定着し、読書への関心も高まってきています。これまでの日常的な取組を通して、積極的に学習に向かう児童が増え、わからないことを尋ね合ったり、互いの考えを出し合ったりする姿が見られるようになってきました。一方で、無解答率が高い傾向もみられ、問題を最後まで粘り強く読み進めたり、深く読み解いたりする力には、まだまだ弱さが見られます。また、言語についての基礎的な知識・技能にも課題がみられます。

【国語・算数（領域別）】

全国平均正答率より上回った領域

国語「書くこと」

全国平均正答率より下回った領域

国語 「話すこと・聞くこと」
「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」
算数 「数と計算」「数量関係」

【国語・算数（問題別）】

全国平均と比較して良い傾向がある問題

	問題番号	問題の概要	問題の趣旨
国語	1三	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の口、「2 調査の内容と結果」の(1)と(2)で分かったことをまとめて書く	目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く
	2一(2)	食べ物の保存についてまとめている【ノートの一部】の空欄に、疑問に思ったこと②に対する答えになるように考えて書く	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかき
算数	4(2)	何秒後にゴンドラに乗ることができるのかを求める式を書く	示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式する

全国平均と比較して課題が見られる問題

	問題番号	問題の概要	問題の趣旨
国語	1四(1)ウ	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の線を、漢字を使って書き直す(かんしんをもってもらいたい)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う
	3三	【インタビューの様子】の空欄に、量職人の仕事への思いや考えに着目して心に残ったことを書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる
算数	2(2)	2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の約何倍かを、棒グラフから読み取って書く	2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の何倍か読み取る

【質問紙調査】

全国平均と比較して良い傾向がある主な項目

- 「学校のきまりを守っているか」
- 「読書は好きか」
- 「今住んでいる地域の行事に参加しているか」

全国平均と比較して課題が見られる主な項目

- 「毎日、同じくらいの時刻に寝ているか」
- 「学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがあるか」
- 「家で自分で計画を立てて勉強しているか」
- 「自分にはよいところがあると思いますか」
- 「学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思うか」
- 「国語の勉強は好きか」



【指導の充実に向けて】

- ・前年度に引き続き、授業の初めに見通しを持って学習に臨めるような「めあて」を提示、授業の終わりには、自分がわかったりできるようになったりしたことや、友達の考えを聞いて自分の考えが変わったことを「ふり返り」の活動を推進しています。あきらめることなく課題に向かう児童の育成に向け、ペアやグループで話し合う場面を積極的に取り入れ、聴き合う関係づくりの強化を進めるとともに、児童の深い学びにつながる学習環境や授業づくりにも日々取り組んでいきます。
- ・授業の時間だけでなくベーシックタイムでの基礎の積み上げや放課後学習の取組を活用しながら、本調査で弱さの見られた領域や課題に対する補充等に力を入れていきます。
- ・保護者、地域との連携を図りながら規則正しい生活習慣や、学習の計画等に関する課題について、学校だよりや学習の手引き等を活用しながらさらなる啓発を進めていきます。